

エンレイ通信

11/27(日) 名寄高校吹奏楽部 全国大会最優秀賞受賞記念イベント「GOLD」



第26回日本管楽合奏コンテストにて「最優秀賞」を受賞した「名寄高校吹奏楽部」。これを記念し、同吹奏楽部を創立した「元晴」が本公演を企画。ステージを盛り上げるべく、「元晴」の後輩が所属する大阪発エンタメジャズバンド「Calmera」と、関りの深い日本一ファンキーな吹奏楽部として知られる「武生商工高校吹奏楽部」をゲストに迎え、熱いステージを繰り広げます。「元晴」を中心に集結するその日限りのライブは必見です！

【元晴】Profile

名寄市生まれ。小学6年でサクソスを吹き始め、高校2年の時にジャズと出会う。その後、「パークリー・サマー・セミナー・イン・ジャパン」に行ったのがきっかけでさらにジャズに惹かれる。洗足学園音楽大学に入学後、米国ボストンにあるパークリー音楽大学に進み、帰国後の2001年にSOIL&PIMPSESSIONSを結成、弾けた路線は大きく像を結ぶようになる。2003年にはアルバム未発売ながら「フジ・ロック・フェスティバル」に出演。翌年デビュー・アルバム「PIMPIN」をリリースし、現在までビクターから数々のアルバムやDVD作品をリリース。2016年SOIL&PIMPSESSIONSを脱退後は、元東京スカパライズオーケストラの冷牟田竜之を中心に、オーセンティック・スカをベースにしたロックグループのスカバンド「MORE THE MAN」や「サルサガムテープ」など多数のバンドで活動する傍ら Buffet Crampon Japan の JULIUS KEILWERTH オフィシャルアンバサダー、名寄観光大使も務めている。

【Calmera】Profile

2006年結成、8人組の大阪発エンタメジャズバンド。現メンバーは、西崎ゴウシ伝説(Agitator.Tp.Gt.Per)、小林洋介(Tp)、辻本美博(Sax)、寺谷光(Tb)、PAKshin(Key)、宮本敦(Gt)、HIDEYAN(Ba)、きたいくにと(Dr)。2010年5月に1stアルバム「Hello!!ワールドワイド」をリリース。言葉の壁も、ジャンルの壁も超えた挑戦を続け、人と人、人と場所を、Calmeraの音楽を通じて繋ぎ、次の時代にも繋いでいくという意志「Challenge and Connect」を掲げて活動中。「R-1ぐらんぶり」にて出囃子として使われた「ロックンロール キャバレー」や回転寿司「スシロー」のCM音楽、ドラマ「ミナミの帝王ZERO」の劇伴など担当。2016年、日本最高峰のジャズクラブ「BLUE NOTE TOKYO」にて、ワンマンライブを開催するほか「SUMMER SONIC」など野外フェスにも多く出演。2021年、クレイジーケンバンドの横山剣やカンニング竹山など、あらゆるジャンルのアーティストとコラボした、結成15周年記念アルバム「誰そ彼レゾナンス」をリリース。



【名寄高校吹奏楽部】



【武生商工高校吹奏楽部】

▶11月27日 日曜日 14:00開演(13:30開場)
▶全席指定席 一般 2,000円
高校生以下(名寄大生) 1,000円
▶プレイガイド EN-RAYホールチケットセンター
ローソンチケット(Lコード:12109)

※当日200円増 ※未就学児入場不可
※車椅子席には限りがありますのでご了承ください

チケット
好評
販売中!

EN-RAY倶楽部会員割引対象公演

◆会員は1枚に限り前売価格から1割引
◆購入時は会員証をご提示ください
(本人以外での購入はできません)
◆入会には1週間ほどお時間をいただく場合があります

名寄大生 特別割引

◆名寄市立大学生はチケット購入時に学生証を提示すると、高校生以下の料金(1,000円)で購入できます。



この事業はサマージャンボ宝くじの収益金を活用して実施しています。

EN-RAY倶楽部会員割引対象公演 ◆会員は1枚に限り1割引(100円未満切り上げ) ◆購入時は会員証をご提示ください ◆入会には1週間ほどお時間をいただく場合があります

エンレイ通信

11/5・6(土日) 第65回市民文化祭 芸能発表

文化芸術をエンレイホールで堪能しませんか

名寄市内で活動する団体が日ごろの練習の成果を披露します。芸術の秋、ぜひエンレイホールで芸能発表をお楽しみください。

※プログラムは10月下旬に名寄市ホームページに公開予定です。
※開始時刻を変更する場合があります。詳細は10月下旬に名寄市ホームページにてご確認ください。
※同日程にて、東館を中心に展示発表も開催しております。ぜひお立ち寄りください。



入場
無料!

▶11月5-6日 土曜日・日曜日
10:00開演(予定)

※ご来場の際は、館内の感染症対策にご協力ください。

12/4(日) バレエ音楽の楽しみ~チャイコフスキー三大バレエを巡って~

We Love Ballet実行委員会の「くるみ割り人形全幕公演」(2016年~2019年)、札幌文化芸術劇場「hitaru」主催バレエプロジェクトの「白鳥の湖全幕公演」(2022年)など、本格バレエ公演の音楽を生演奏で提供してきたカンマーフィルハーモニー札幌に、We Love Ballet実行委員会主催の榎谷博子バレエスタジオを加えた「舞台と音楽の総合芸術」バレエ」の魅力をお楽しみください。



【出演】

榎谷まい子/バレエソリスト

2歳より緑ヶ丘札幌バレエ研究所にてバレエを始める。2005年7月からアメリカ・コロラドバレエ団に所属し、帰国後には札幌を拠点に活躍している。主な出演作品は、全通バレエフェスティバル・イン・サッポロの「リセット」を始め、「白鳥の湖」「くるみ割り人形」「眠れる森の美女」全幕など、数多くの作品に出演。受賞歴では、第2回、第3回北海道バレエコンクールシニアの部金賞・北海道知事賞受賞、第62回全国舞踊コンクールバ・ドゥ・ドゥ部門入賞1位など。1998年より、久光孝生氏プロデュースのドリーム・オブ・ヤングダンサーズ、引き続きドリーム・オブ・ダンサーズに毎年出演。2011年12月から7年間「Farewell Concert-くるみ割り人形全幕」に主演。2018年には、新国立劇場オペラ公演「ホフマン物語」に招聘され出演するなど活動している。

清水健太/バレエソリスト

10歳よりバレエを始める。ワレリー・コフトン、宗田静子、原田高博、夏山周久らに師事。2000年、ローザンヌ国際バレエ・コンクールにてスカラシップ賞/コンテンポラリー賞を受賞。2000年~2001年、英国ロイヤル・バレエ学校に留学し、在学中の2001年1月~3月、バーミンガム・ロイヤル・バレエ団のチューダー振付「リーズの結婚」に出演。2002年、札幌開催のユース・アメリカ・グランプリにて1位、ニューヨーク開催の本戦にて銀賞受賞。同年、マイアミ・シティ・バレエ団に入団し、2006年にはプリンシパル・ソリストとなる。同団を退団後、2009年~2012年にかけてアメリカのロサンゼルスバレエ団のゲストプリンシパルとして「くるみ割り人形」の王子を踊る。2012年12月よりFarewell「くるみ割り人形」に参加。主な主演作は、熊川版「ジゼル」のアルプレヒト、「白鳥の湖」ジークフリート、「くるみ割り人形」の王子など数々の作品に出演。



【演奏：カンマーフィルハーモニー札幌】

2014年12月に札幌近郊で活躍する音楽家が集い、室内楽オーケストラとして誕生。これまでにバレエ全幕公演を5回、北海道二期会設立55周年記念公演において歌劇「道化師」の音楽を担当するなどの他、11回の自主公演、アンサンブル演奏会などを開催している。9月に開催した第11回演奏会では、テレビ番組「題名のない音楽会」などでお馴染みの成田達輝氏をソリストに迎え、ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲を演奏。

【プログラム】

第1部：白鳥の湖と眠れる森の美女から/第2部：ソロ(独奏)のあるバレエ音楽/第3部：くるみ割り人形

▶12月4日 日曜日 13:30開演(13:00開場)
▶全席指定席 一般 3,000円
高校生以下(名寄大生) 1,500円
▶プレイガイド EN-RAYホールチケットセンター
チケットぴあ(販売予定)

※当日300円増 ※未就学児入場不可 ※車椅子席には限りがありますのでご了承ください

チケット
10月上旬
発売予定!

名寄大生 特別割引 ◆名寄市立大学生はチケット購入時に学生証を提示すると、高校生以下の料金で購入できます